

Answer



人物カメラマン
須藤タ子さん
世界の都市で子供たちの笑顔を撮るカメラマン。キヤノンの写真学校「EOS学園」で写真講師も務めている。



ファッションスタイリスト
鍵山奈美さん
子供雑誌などで、カワイイ世界観を作り出す、人気のファッションスタイリスト。スタイリング監修をした書籍も多数あり。

私たちが
教えます

表情がグッとよくなる 鉄板アイテム、教えます!

持つだけで絵になるおもちゃやぬいぐるみから、おしゃれなスタイリングが楽しめるクッキーやリボンまで! 子供の「カワイイ」を引き出す、鉄板アイテムをご紹介します。

Question



読者
左:松本あいさん・29歳 結婚3年目/息子1歳
右:河野彩さん・34歳 結婚4年目/娘3歳

男の子を「元気よく」、 女の子を「姫っぽく」 撮りたい!



まつもとあい
松本時輝くん・1歳

男の子を「元気よく」撮る3つの鉄板アイテム

アイテム③

一生懸命に遊ぶ姿を激写!

[おもちゃ]



「子供がおもちゃに夢中になってきたら、その真剣な表情をとらえましょう。たとえば、タイヤのついた乗りものだと、低いアングルで迫力のある写真が狙えますよ! (鍵山さん)」



おもちゃは 撮影直前まで隠しておく

「子供は、お気に入りのおもちゃを見た途端、一目散に駆け寄ってきます。その高揚感を写真に表現するためにも、おもちゃは撮影直前まで隠しておきましょう! (須藤さん)」

撮り方

アイテム②

手や足に動きが出る!

[打楽器]



「太鼓をボンボン、マラカスをシャカシャカ♪ 打楽器を持たせると、子供は手や足を動かします。一緒にリズムをとってあげると、子供もつられてどんどん動いてくれるはず! (鍵山さん)」



全身で音を鳴らす姿を カメラに収めよう!

「子供の足までフレームに入るようカメラを引いて、全身で音を出すキュートな姿をとらえましょう。ちょっとアングルを変えるだけで、写真に躍動感が出て、元気よさも表現できます! (須藤さん)」

撮り方

アイテム①

美味しそうにかぶりつく姿が♡

[おやつ]



「大きな口を開けてかぶりつくときの、キラキラした表情をキャッチして! 動物や乗りものの形や、色鮮やかなお菓子を選べると、写真の見栄えがグッと楽しげになりますよ! (鍵山さん)」



最初の3口が シャッターチャンス

「子供は5口くらいで、あっという間に食べることに飽きてしまいます(笑)。だから、最初の3口までが勝負! その一瞬を逃さないためにも、撮る位置を決めてから子供を立たせるようにして! (須藤さん)」

撮り方



麦わら帽子

少しぶかぶかなくらいが◎♡ 小さな体に大きな帽子、そのアンバランスな対比が、子供らしさを強調する。



パラソル

パラソルはビタミンカラーがオススメ。子供に持たせると体のシルエットが変わるので、いつもと違った写真に。



アイスクリーム

アイスは口元まで持ってきて食べるので、食べ物と顔の距離がなく、撮影しやすい。ペロペロとためてる姿をアップで激写して。



河野未悠ちゃん
3歳

女の子を“姫っぽく”撮る3つの鉄板アイテム

アイテム③

ラブリーにも、ポップにもなる！

[リボン]



「リボンで髪を結ぶ、背景用にカーテンを作る…など。アイデア次第で、さまざまなスタイリングが楽しめます。家にあるリボンをかき集めて、アレンジしてみてください！」(鍵山さん)



↑ セッティングを入念にして撮影しましょう

「いろんな形に変化するリボンを使う場合には、テスト撮影をしっかりとしましょう。構図やカメラの角度、子供の立ち位置などを決定した後、撮影にのぞむのが鉄則！」(須藤さん)

アイテム②

カラフルな色で、表情が華やぐ

[お花]



「ピンクや黄色など、明るい色でボリューム感のある花束を顔に近づけると乙女度も♪♡ 造花なら、2～3歳の子供に持たせても茎が折れる心配もありませんよ！」(鍵山さん)



↑ レフ板効果もある、パステル色の花が◎！

「白っぽいお花を顔の下に持たせるだけで、レフ板に近い効果が期待でき、顔色が一段明るくなります。白い壁の前で撮影すると、さらにエアリーでふんわりした写真に仕上がりますよ！」(須藤さん)

アイテム①

女の子らしい、優しい笑顔に！

[ぬいぐるみ]



「2～3歳になると、“カワイがる”という気持ちが芽生えます。ぬいぐるみと見つめ合っている優しいまなざしや、ぎゅっと抱っこしている姿も微笑ましいですね♡」(鍵山さん)



↑ 撮影するママの声かけが大切です

「優しいしぐさを引き出すためにも、積極的に声かけを。“ギューギューして”“よしよしよー”と指示してあげると、子供も自然とぬいぐるみをカワイがります！」(須藤さん)